

甲佐町の 夏の風物詩 第60回 あゆまつり



●開会セレモニーでのなごみ太鼓の演奏と安全祈願祭(右ページ写真上・右)。●子どもみこしで選手宣誓する藤本さんと谷頭さん(中央)。●市街地を元気に練り歩いた子どもみこし(右下・左ページ上)。●巨大そうめん流しを楽しむ子どもたち(左下)。●かかしコンテスト最優秀作品(下)と大井手川での生け花の展示(左下)



甲佐に本格的な夏の到来 告げるあゆまつりが開催

7月25日(日)本町の夏の恒例一大イベント「第60回あゆまつり」が、市街地および中甲橋グリーンパークほかで盛大に開催されました。

町、甲佐町観光協会、甲佐町商工会、町教育委員会の共催。

今年は梅雨が明けて、抜けるような青空の下、夏の厳しい暑さの中で始まった「あゆまつり」。各イベントには多くの参加者が集い、まつりを楽しみにした来場者がまつり会場を訪れ、大いににぎわいを見せた一日となりました。

なごみ太鼓の演奏で 始まった開会セレモニー

まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から市街地の甲南パークで開催され、なごみ太鼓の息の合った力強い演奏で開会。続いて、まつりの安全と無事を祈願して、関係団体が参加して安全祈願祭が執り行われました。

主催者あいさつとして、奥名完美町長(甲佐町観光協会会長)が、「昨年は梅雨が明けずに大雨に見舞われましたが、今年は第60回を記念して好天に恵まれました。まつりは、見るだけでなく、参加してこそ楽しさが増します。さまざまなイベントに参加していただき、夏のひとときを楽しんでください」と述べました。



元気な掛け声が街中に響き渡った子どもみこし

「開会セレモニー」に続いて午前10時30分から、子どもみこしが行われました。

町総合保健福祉センター駐車場で発着点に、11団体約470人が参加。環境問題や時事ニュースなどをテーマに取り上げて、手作りされたみこしがりりと並びました。

みこしは、岩下二区の藤本裕人さんと谷頭未来ちゃんの選手宣誓で出発。みこしを担いだ子どもたちが、夏の日差しを浴びながら元気で勇ましい掛け声を上げて、市街地を練り歩きました。

子どもたちの元気さや制作したみこしのアイデアなどで競うコンテストでは、若あゆ賞に白旗小学校、ごりちゃん賞に龍野小学校、清流賞に西寒野子ども会が選ばれました。

大井手川沿いでの大道芸
シヨールとそうめん流し

みこし終了後に、大井手川沿いで開催された「巨大そうめん流し」には、子どもから大人まで多くの人が集い、大井手川の川風で涼みながら、冷たいそうめんを味わいました。

また、甲南パークでは、風船などを使った「大道芸人シヨール」も開催。風船をねじって、次から次への動物などを作る大道芸を、子どもたちは熱心に観賞しました。

甲佐町の 夏の風物詩 第60回 あゆまつり



●13団体約560人が参加した「総盆踊り大会」(写真上)。●500人以上の子どもたちがアユを追った「アユのつかみ取り大会」(右下)。●甲佐町文化協会主催の「街かどギャラリー」での作品展示(下)。●中甲橋グリーンパーク特設ステージで開催されたステージイベント(左)。●約3,000発が夜空に舞った花火大会(左下)



かかしコンテストや
街かどギャラリーも開催

甲佐小学校周辺には、「かかしコンテスト」の作品59体が展示された。各種団体や事業所などが、話題の出来事や人物などのかかしを制作。アイデアを凝らして作られたかかしがまつりを盛り上げました。

最優秀賞は、映画「アバター」をテーマに作られた「未来かかし『アバター』」を制作した桜の丘陵の家が受賞しました。

また市街地では、甲佐町文化協会主催で空き店舗を利用した「街かどギャラリー」を開催。書道や絵画、版画、陶芸など、9団体から約120作品が展示されました。

参加者増加で大好評の
アユのつかみ取り大会

午後3時からは、甲佐小学校プールで「アユのつかみ取り大会」が開催。毎年大好評の同大会は、年々参加する子どもたちが増えて、今年は500人以上の子どもたちとその保護者が参加しました。

保護者からの懸命な声援を受けながら、子どもたちは綱を手にして、素早く泳ぎ回るアユと奮闘し大きな水しぶきを上げました。

夏の暑さを吹き飛ばして
踊る総盆踊り大会

あゆまつり恒例の「総盆踊り大



会」は、午後6時から甲南パークで開催されました。

夕暮れとともにちょうちんと手作りの竹とろうの明かりが灯った風情ある会場では、13団体約560人が浴衣姿や法被（はっぴ）姿で踊りを披露。小気味良い盆踊りのリズムに乗り、夏の暑さを忘れて踊りました。

もっとも大会を盛り上げた団体に送られる「盆踊り大賞」は、下豊内区が受賞しました。

チャリー永谷ライブと夜空を彩る花火大会

午後7時からは、中甲橋グリーンパークの特設ステージで、ステージイベントが開催されました。

まず初めに、のど自慢の町民の皆さんによる「カラオケ大会」を開催。次に、ダンスチーム「ペップビーンズ」によるキッズダンスの演技。

最後に、カントリーミュージックのチャリー永谷&キャンボールによるライブが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

午後8時40分からは、約3,000発の花火が夏の夜空を鮮やかに彩る「花火大会」を開催。会場に訪れた観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る花火を眺めました。

また関連行事として、7月10日（土）・11日（日）に少年野球大会、19日（月）に少年剣道大会、25日（日）にグラウンドゴルフ大会も開催されました。